

◎今月の表紙

種山高原山開き安全祈願式典

令和3年7月号

Vol.185



奥州

広報
おうしゅう

新型コロナウイルス感染症関係の情報

掲載している情報は今後変わる場合があります。最新の情報は市ホームページでご確認ください



65 歳未満のコロナワクチン接種についてのお知らせ



○ 65 歳未満の市民の接種券発行と接種予約について

コロナワクチン接種予約サイト▶

6月30日に接種券を送付しています。予約方法は24時間対応するネット予約を主体とし、併せてコールセンターでの予約も受け付けます。来場時は混雑、密集を避けるため予約時間より早い来場は控えてください。

また、予約集中を緩和させるため、次の年代別に分けて予約を受け付けます。

【51 歳～ 64 歳（昭和 32 年 4 月 2 日～昭和 46 年 4 月 1 日生まれ）】 7 月 15 日 ㊦ 午前 9 時から予約開始

【36 歳～ 50 歳（昭和 46 年 4 月 2 日～昭和 61 年 4 月 1 日生まれ）】 7 月 21 日 ㊦ 午前 9 時から予約開始

【16 歳～ 35 歳（昭和 61 年 4 月 2 日～平成 18 年 4 月 1 日生まれ）】 7 月 30 日 ㊦ 午前 9 時から予約開始

【12 歳～ 15 歳（平成 18 年 4 月 2 日～平成 22 年 4 月 1 日生まれ）】 未定（決まり次第お知らせします）

※予約開始日以降、接種が終了するまで予約ができます

○基礎疾患がある人の優先予約期間

基礎疾患がある人は、7 月 12 日 ㊦ から 14 日 ㊦ までが優先予約期間になります。期間中にコールセンターへ電話をかけると優先予約をすることができます。

医療機関で直接予約する場合はこの期間に限りません。かかりつけの医療機関でワクチン接種を希望する人は、接種券に同封されている「接種会場のご案内」を参照し、予約してください。

○感染リスクの高い従事者などへの接種割り当て

次の従事者などから提出された名簿により具体的な日時と接種場所を示し、接種の割り当てをして接種できるようにします。

▶重傷者リスクの高い施設の従事者

障がい者施設などの入所者や従事者、高齢者介護通所施設従事者

▶クラスターにより影響力が大きい施設従事者

教育幼保施設、学校教職員、放課後児童クラブ

▶感染するリスクの高い従事者

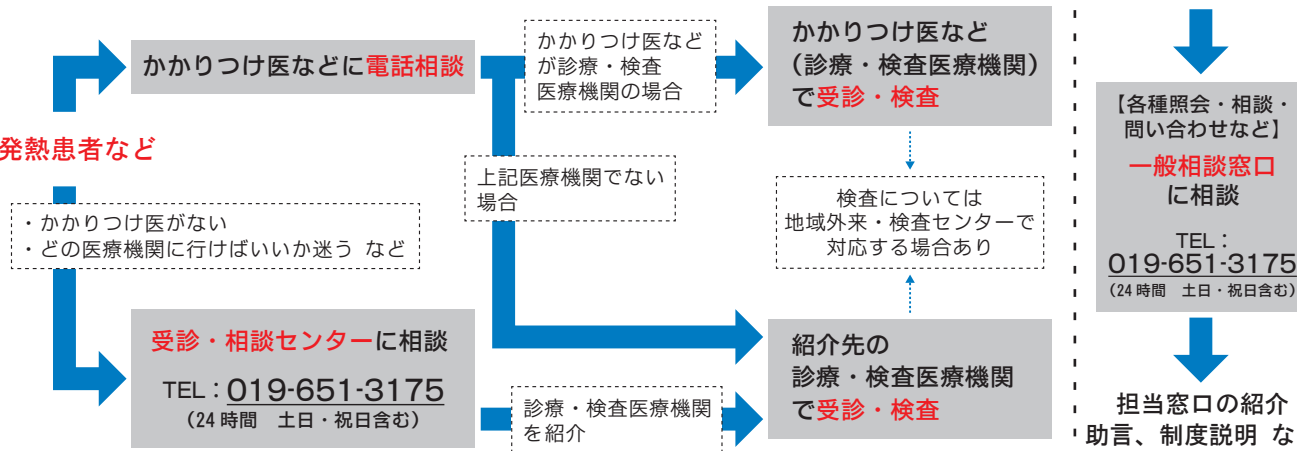
ごみ収集作業事業所、清掃事業所、火葬場、タクシー・バス運転手



■問い合わせ 市新型コロナワクチン接種コールセンター（☎ 0120-40-10-63、平日午前 9 時～午後 6 時）

発熱などの症状がある人の相談・受診

- ・発熱などの症状が生じた場合には、まずは **かかりつけ医などに電話で相談**
- ・相談する医療機関に迷う場合などは、「**受診・相談センター**」に相談



<今月の表紙>

種山高原山開き安全祈願式典

6月6日、江刺と住田町にまたがる種山高原の山開きが種山高原キャンプ場で開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小し、関係者による安全祈願祭と郷土芸能披露などを実施。江刺鹿踊「行山流角懸鹿躍」は、疫病退散を願いながら礼庭を披露し、キャンプ愛好家や家族連れらを魅了しました。



CONTENTS

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 2 キラリ輝く奥州人 | 10 街diary |
| 3 新型コロナウイルス感染症関係の情報 | 12 ILC希望のひかり |
| 4 8月は受給者証・保険証の切り替え時期です | 市長コラム「おうしゅう羅針盤」 |
| 5 奥州スマートインターチェンジの開通から3年 | 13 東京 2020 オリンピック聖火リレー |
| 6 ネットやゲームのやり過ぎには注意が必要です | バスケットボール日本代表国際強化試合 |
| 7 学校支援ボランティアを始めよう！ | カーポルトガル代表事前合宿 |
| 8 国保税の納税通知書を発送します | 14 もっと安心 ずっとおうしゅう |
| 9 土砂災害に注意しましょう | はい、こちら総合相談室 |
| 10 ふるさと納税でまちの魅力を発信します | 15 子そだて広場 |
| 11 第3次市食育推進計画を推進しています | 16 インフォメーション |
| 12 博物館や記念館を無料で見学できます | 20 奥州遺産 |



千葉 悠里 さん (18 歳)

＝胆沢小山＝

尊敬する指導者を目標に 更なる高みを目指す

「カヌーの魅力は、自然が近いところ。流れに迫力があり、乗りこなすとても楽しい」。そう笑顔で語るのは、高校 3 年生の千葉悠里さんだ。小さい頃から運動することが大好きだった悠里さん。小学 5 年生の時にいわてスーパースポーツに触れる中でカヌーと出会った。岩手国体で全国レベルの競技を観戦し、「自分もやってみたい」と興味を持った矢先、運命の巡り合わせが訪れる。元 U23 日本代表で地域おこし協力隊に着任した藤野浩太さんとの出会いだった。すぐに連絡を取り、コーチングをお願いした。

「最初は恐怖もあったが、練習するにつれて楽しくなってきた」と語る悠里さん。自由自在にカヌーを操り、技術を磨くことができず苦戦したが、藤野さんからのレクチャーや自身の強みである体幹と運動神経を駆使し日に日に上達。競技歴 3 年で全国規模の大会に出場するまでに成長した。8 月に開催予定のひめかゆカップに出場する悠里さん。「川の流れを読み、練習の成果を発揮したい」と意気込みを語った。尊敬する藤野さんを目標に、悠里さんはこの先も進化し続ける。



ちば・ゆうり
◎平成 15 年、胆沢生まれ。県立水沢高校 3 年生。高校では陸上部に所属し、短距離を担当。趣味は好きな音楽を聴くこと。両親と兄の 4 人家族。

奥州スマートインターチェンジ（ＩＣ）の開通から３年 多くの人に利用されています

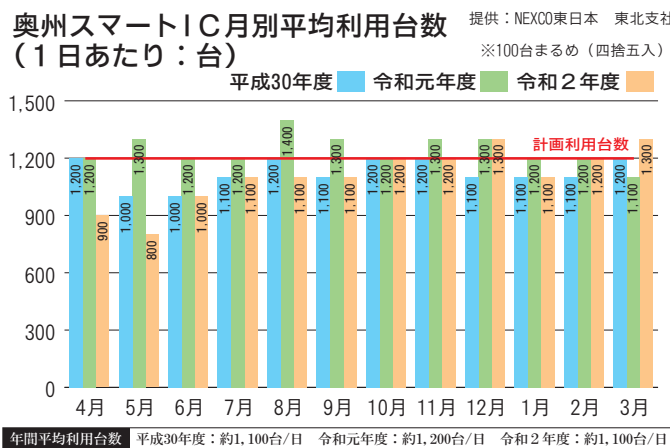
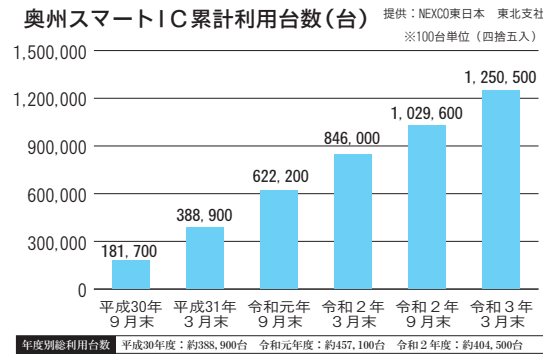
◎奥州スマートＩＣ（ＥＴＣ搭載車専用）の利用状況

県内初の本線直結型として平成 30 年 4 月に開通した奥州スマートＩＣは、本市中心部にほど近い立地を生かし、市内外の多くの人に利用されています。昨年 9 月には、100 万台を突破し、1 日の計画交通量である 1,200 台を超える状況で推移しています。

市の中心部から南に約 4km に位置し、水沢市街地に近接している奥州スマートＩＣは、県立病院や観光施設、工業団地、農畜産物集出荷施設などからのアクセスにも優れており、農業や製造業などの物流の効率化による波及効果や、救急医療への支援・救命率の向上、地域住民や来訪者の利便性の向上などに役立っています。

◎奥州スマートＩＣの５つの整備効果

- ▶ 基幹産業である農業の振興
- ▶ 救急医療・救急救命率の向上
- ▶ 地域住民の利便性の向上
- ▶ 製造業への効果
- ▶ 観光客の増加 など



地域住民
の声

短時間で安全に移動できる上、休日はＥＴＣ割引もあるため、近隣市町への移動に利用しています。整備をしていただき、大変感謝しています。

ネットやゲームのやり過ぎには注意が必要です

世界保健機関（WHO）は元年5月に、オンラインゲームやテレビゲームに没頭し生活や健康に支障を来す状態を「ゲーム障害（ゲーム依存症）」という精神疾患とすることを公表しました。※施行は4年の予定

ゲーム障害患者のうち、最も使用頻度が高い機器は「スマートフォン」といわれています。特に子どもの脳は、発達段階にあり、ゲームの刺激を受けやすく症状の進行が早いため注意が必要です。子どもがゲームやネット依存に陥りやすい背景には、子どもを取り巻く環境に共通点があるといわれています。ただ単にゲームを禁止にすると、かえってエスカレートすることもあるので、子どもに寄り添い苦しみを聞いたり、相談相手になったりするなどご家族の協力が必要です。

ゲームのやり過ぎかなと思ったら、早めにルールを決めるなど、ゲームやネットの利用方法についてもう一度考えてみましょう。

■ゲーム障害の主な特徴

- ▶ 自分でゲームをする頻度や時間をコントロールできない
 - ▶ 日常生活の中で、他の活動よりゲームを優先してしまう
 - ▶ 生活に支障が出ているにもかかわらずゲームを続け、エスカレートする
- こうした状態が1年以上続く場合は、ゲーム障害と診断される可能性があります。

症状が深刻な場合は、1年未満であっても診断されることがあり、特に子どもは進行が早いため注意が必要です。

ゲーム障害の具体的な症状

- ▶ 朝起きられない
- ▶ 遅刻、欠席、欠勤が増える
- ▶ 引きこもる
- ▶ 昼夜が逆転する



◎問い合わせ
本庁健康増進課健康づくり係
（☎34-2903）

8月は 受給者証・保険証の切り替え時期です

現在お持ちの「医療費受給者証」「国民健康保険高齢受給者証」「後期高齢者医療被保険者証」の有効期限は7月31日までです。該当者には、7月下旬に新しい受給者証、保険証を郵送しますので、8月からはそちらをご利用ください。

受給者証

■医療費受給者証（①黄色、②緑色、③藤色、④桃色）

◎対象＝①乳幼児、②小学生・中学生、③高校生など、
④重度心身障がい者、ひとり親家庭など、寡婦

現在交付を受けていて、更新対象の人に郵送します。受給者証番号が変わる場合がありますので、医療機関には新しい受給者証を提示してください。



※④のうち中学生までは黄色です

◎問い合わせ
本庁健康増進課医療給付係（☎34-2902）、国保係（☎34-2901）、各総合支所国保担当グループ

■国民健康保険高齢受給者証（⑤肌色）

◎対象＝国民健康保険に加入している 70 歳から 74 歳の人

医療費の自己負担割合を示す証明書になりますので、医療機関で受診する際に保険証と一緒に提示してください。



保険証

■後期高齢者医療被保険者証（⑥青色）

◎対象＝75 歳以上の人、65 歳以上で一定の障がいがある人

医療費の自己負担割合は、課税所得に応じて1割もしくは3割です。



■国民健康保険被保険者証
更新日は10月1日です。9月下旬に郵送します。
■介護保険被保険者証
対象者ごとの有効期限に基づき随時更新します。

～有効期限は7月31日まで 更新を忘れずに～

限度額適用認定証などの申請手続き

医療費の自己負担が限度額までになる「限度額適用認定証」と、入院中の食事代も減額になる「限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請や更新の手続きについてお知らせします。なお、世帯内に住民税未申告の人がいる場合は、認定証を発行できませんのでご注意ください。

国民健康保険加入者

いずれの認定証も、8月以降も引き続き使用する場合は、8月中に申請が必要です。

■限度額適用認定証

◎対象＝70 歳未満で入院や高額な外来治療を受ける人
◎手続きに必要なもの＝保険証、印鑑、来庁者の本人確認書類★

■標準負担額減額認定証

◎対象＝世帯主と被保険者が住民税非課税の人
◎手続きに必要なもの＝保険証、印鑑、減額認定証（更新の場合）、入院期間が分かるもの（90 日を超えた場合）、来庁者の本人確認書類★

★本人確認書類は、運転免許証など顔写真のあるものは1点、保険証など顔写真のないものは2点必要
※申請にはマイナンバーの記入が必要です

後期高齢者医療保険加入者

新規申請の人は、保険証、来庁者の本人確認書類★を持参してください。更新の人は申請不要で、新しい認定証を送付します。

■限度額適用認定証

◎対象＝次の二つの条件を満たす人 ▼自己負担割合が3割の人 ▼世帯内の被保険者のうち最も課税所得が高い人が690 万円未満である人

■限度額適用・標準負担額減額認定証

◎対象＝世帯の全員が住民税非課税の人

区分Ⅰ：世帯全員の所得が0 円の人（年金所得控除額は80 万円として計算）

区分Ⅱ：区分Ⅰ以外の人

※区分Ⅱの人は入院日数が90 日を超えた場合、食事代がさらに減額になる長期入院該当の申請ができます

国保税の納税通知書を発送します

■問い合わせ
本庁税務課市民税係
(☎34-2173)

国民健康保険の加入世帯へ、3年度の納税通知書を7月9日より順次郵送します。内容をご確認の上、納期限内に市役所納税課・各総合支所税担当窓口、金融機関、コンビニエンスストアまたはスマホアプリで納入をお願いします。制度改正については広報おうしゅう6月号をご覧ください。

3年度の保険税率

	医療分	支援金分	介護分
所得割	6.50%	2.50%	1.78%
均等割	19,800円	7,800円	6,600円
平等割	19,800円	7,800円	6,000円
課税限度額	63万円	19万円	17万円

- ・所得割 … 加入者ごとに前年の総所得から基礎控除額を差し引き、それぞれの率を乗じた額
- ・均等割 … 加入者1人当たりの額（定額）
- ・平等割 … 1世帯当たりの額（定額）
- ・課税限度額 … 年間の最大課税額

新型コロナウイルス感染症の影響による減免

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による減免申請を受け付けます。

国民健康保険の加入世帯の主たる生計維持者（世帯主など）が新型コロナウイルスの影響により、次の要件を満たす場合は、国保税の減免を受けることができます。

- 主たる生計維持者が死亡または重篤な状態となった場合 → 全額減免
- 主たる生計維持者の収入が30%以上減少^{しゅうとく}する見込みの場合 → 一部を減額

※国保税が一部減額される具体的な要件

次の①から④を全て満たす人

- ①事業収入や給与収入など収入別に見た場合のいずれかが、2年中の収入に対して3年中の収入が30%以上減収する見込み（持続化給付金など新型コロナウイルス感染症対策に係る給付金は含めない）
- ②前年の所得の合計が1千万円以下
- ③減収見込み以外の前年所得の合計が400万円以下
- ④①で減収する見込みの所得で所得割が算定されている（①で減収する見込みの所得が0円以下の場合には減免の対象になりません）

市ホームページ▶



土砂災害に注意しましょう

■問い合わせ
本庁危機管理課防災保安係
(☎34-2236)
県砂防災害課
(☎019-629-5922)

局地的な大雨や台風が発生しやすい季節を迎えます。土砂災害から身を守るため、あらかじめ自宅周辺の土砂災害の危険性や避難経路、避難情報の入手方法などを確認し、いざというときに備えましょう。避難するときは、周りの人と声を掛け合って明るいうちに避難しましょう。

県土砂災害警戒区域等の
指定・基礎調査結果公表状況▶



県土砂災害警戒情報システム
(土砂災害の危険度情報)▶



2021年「土砂災害・全国防災訓練」の実施

【2021年キャッチフレーズ】
「避難の声かけ、安全の確認」

避難の声かけ 安全の確認

どんな活動をしているの？ ボランティアの声を紹介

読み聞かせ

活動が終わると、「また来てね」「楽しかったよ」と子どもたちが話し掛けてくれます。子どもたちとのコミュニケーションも楽しみです。



下校安全見守り



経験を生かして、「子どもたちの役に立ちたい!」という思いで参加しました。子どもたちは地域の宝! 地域みんなで見守っていききたいですね。

家庭科の授業補助



PTAのお母さんたちがたくさん参加しています。活動後には子どものことや家族のことを語り合うことも。都合に合わせて、気軽に参加できるのもいいですね。

図書のブックコート



意外と難しい図書のブックコート。先輩ボランティアに優しく、丁寧に教えてもらいながら取り組んでいます。子どもたちの元気な姿を見てパワーをもらっています。

季節の装飾作り



ボランティア同士の交流も楽しみの一つ。先輩ママから子育てのことを教えてもらうことも。コロナ禍で学校の様子を知る機会が減っていますが、活動を通じて子どもたちの様子を知るいい機会になっています。

こんな活動もあります

- ・マラソン大会の見守り
- ・学校行事の受け付け補助
- ・昔あそびのお手伝い など
- ※学校によって活動が異なります



市ホームページ

学校支援 ボランティアを 始めよう!

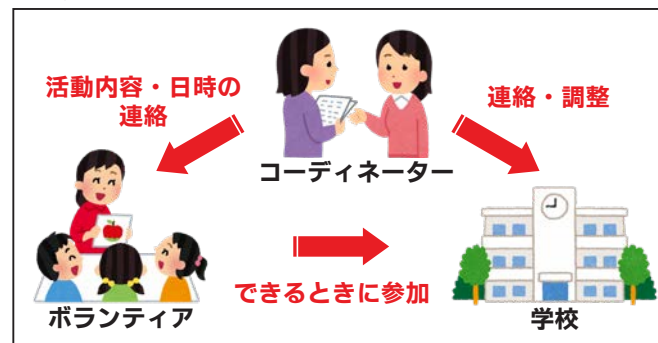


地域で育もう!
未来を担う子どもたち

市では、学校の教育活動に地域の皆さんがボランティアとして参加し、学校や子どもたちを支える「学校支援地域本部事業」を実施しています。現在、150人を超える人が、この活動に参加し、子どもたちの学校生活をサポートしています。特別な資格は必要なく、「子どもたちの役に立ちたい」という思いがあれば、誰でも参加できます。毎回参加する必要はなく、仕事をしている人でも、休みの日など時間があるときに参加することが可能です。

地域を担う子どもたちを支える活動に参加しませんか。
参加するには
申し込み後、コーディネーターから活動日時・内容の連絡をします。
申し込み方法
電話または申込書（市ホームページに掲載）をメールで提出
問い合わせ・申込先
本庁生涯学習スポーツ課生涯学習係（江刺総合支所・☎34-2497、✉shousupoo@city.oshu.iwate.jp）

活動の流れ



～食事のバランス取れていますか？～

第3次市食育推進計画を推進しています

■問い合わせ
本庁健康増進課健康づくり係
(☎34-2903)

第3次市食育推進計画策定時の市民アンケートでは「自分の食事がバランス取れているのかわからない」という声が多くありました。新型コロナウイルス感染症の感染予防で外出を控えたり、働き方が変わったりすることで、おうちご飯が増え、家族で食事をする機会が多くなったのではないのでしょうか。この機会に自分や家族の食事バランスをチェックしてみましょう。

食事バランスチェック

★1食の食事でチェック！

①**主食**（ごはん、パン、麺類などから1種類）を食べましたか

※食べ過ぎ予防のために1種類がおすすめです

②**主菜**（肉、魚、卵、大豆製品のおかず）を食べましたか

※筋肉や血液の材料になるたんぱく質を含むおかずは、

3食必ず取りましょう

③**副菜**（野菜、海藻のおかず）を1～2皿食べましたか

※体の調子を整える大切な役目があり、満腹感ももたらしてくれます

★1日の食事でチェック！

④**汁物**は1日2枚まで。薄味で野菜がたくさん入っていますか

⑤**乳製品**は1品取りましたか（牛乳、ヨーグルト、チーズなど）

⑥**果物**は1品食べましたか（手のひらに乗るくらいが目安です）

★★★適正体重から外れた時には、活動量や食事量を見直してみましょう★★★

市では、管理栄養士オススメ減塩レシピや、市内教育保育施設・学校給食センターの栄養士オススメのレシピ集などを作成しています。市ホームページでご覧ください。



～北上市・金ケ崎町・西和賀町・奥州市の小中学生が対象～

博物館や記念館を無料で見学できます

■問い合わせ
本庁政策企画課企画推進係
(☎34-2125)

北上市、金ケ崎町、西和賀町、奥州市は、「日高見の国定住自立圏」形成協定を締結し、さまざまな分野で連携・協力しています。その一環として、圏域内の博物館や記念館を訪れる小中学生の入館料を無料化しています。事前にホームページなどで開館情報などをご確認の上、お気軽にご利用ください。

【北上市】

■北上市立博物館

（北上市立花 14-59 ほか ☎ 0197-64-1756）

■北上市立鬼の館

（北上市和賀町岩崎 16-131 ☎ 0197-73-8488）

■利根山^{こうじん}光人記念美術館

（北上市立花 15-153-2 ☎ 0197-65-1808）

【金ケ崎町】

■金ケ崎要害歴史館

（金ケ崎町西根達小路 2-1 ☎ 42-3060）

■軍馬の郷 六原資料館

（金ケ崎町六原蟹子沢 17-1 ☎ 43-2077）

■千田^{ただし}正記念館 ※5～10月の^金土日のみ開館

（金ケ崎町三ヶ尻谷地中 98 ☎ 42-2495）

【西和賀町】

■西和賀町歴史民俗資料館

（西和賀町上野々 39-190-2 ☎ 0197-82-3240）

■川村美術館 デッサン館

（同上）

【奥州市】

■牛の博物館（前沢字南陣馬 103-1 ☎ 56-7666）

■胆沢郷土資料館（胆沢南都田字加賀谷地1-1 ☎ 46-2133）

■衣川歴史ふれあい館（衣川日向 60-18 ☎ 52-3750）

■その他 高校生以下無料の施設

高野長英記念館、後藤新平記念館、斎藤實記念館、市伝統産業会館、市埋蔵文化財調査センター

■その他 どなたでも無料の施設

武家住宅資料館、菊田一夫記念館

【2年度寄付総額】 (5万3,763件)

15億5,435万3,749円

※元年度は7億569万9,658円(2万1,335件)

全国から5万件的寄付

2年度の奥州ふるさと応援寄付は、5万3763件、15億5435万3749円でした。件数、寄付額共に、元年度の倍以上となっています。

本市出身者だけでなく、ご縁のある人からもたくさんの方の支援をいただきました。

また、2年度は、寄付の使道に「新型コロナウイルス感染症関連への支援」を追加しています。ふるさと納税の返礼品を活用して、消費が落ち込んだ牛肉や米などの消費拡大や、イベントの中止などで影響を受けた市の物産・観光PRに取り組みました。今後も、ふるさと納税でできた寄付者とのつながりを大

寄付者からのメッセージ

切にし、奥州ファンの獲得に取り組んでいきます。

●修学旅行で行き、とても美しい自然に感動しました。コロナで旅行もままならないですが、いつか子どもも連れて伺いたいです。

●前回も美味しい前沢牛を頂きました。コロナの影響で5月のGWに故郷に帰省できなかったので、今回、奥州市を思いながら、お肉を味わいたいと思っています。

●水沢天文台が好きで、応援します。ILCの誘致も応援しています。

●お米とっても美味しかったです！リピートです！

返礼品を募集します

●南部鉄器で沸かしたお湯で美味しいコーヒーを飲みたいと思います。素晴らしい南部鉄器を後世までずっと残してください。

市では、ふるさと納税をしていただいた人に贈る返礼品を随時募集しています。対象となるのは、奥州市からの返礼としてふさわしく、かつ、市のPRにつながるものです。詳しい要件については、市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

■寄付の内訳（寄付者が希望した使い道ごと）

寄付の区分	寄付金額（円）
1. 誇りと幸せを実感できるまちづくりプロジェクト～人口プロジェクト～	1億2,746万1,179
2. 世界へ発信するまちづくりプロジェクト～ILCプロジェクト～	3,442万 600
3. みんなで創る生きがいあふれるまちづくり	5,645万3,825
4. 未来を拓く人を育てる学びのまちづくり	2億7,029万6,563
5. 健康で安心して暮らせるまちづくり	1億3,877万7,313
6. 豊かさの魅力のあるまちづくり	8,769万6,855
7. 環境にやさしい安全・安心なまちづくり	6,897万 29
8. 快適な暮らしを支えるまちづくり	3,597万5,739
9. 新型コロナウイルス感染症関連の支援	1億9,793万9,000
10. 特に事業を選択しない(市長におまかせ)	5億3,636万2,646

会えなくても
つながりを

ふるさと納税で まちの魅力を発信します

2年度も、全国の皆さんから奥州ふるさと応援寄付（ふるさと納税）へ、たくさんのご寄付をいただきました。寄付者一人一人の思いを大切に、魅力と活力あるまちへ発展するための事業に活用していきます。

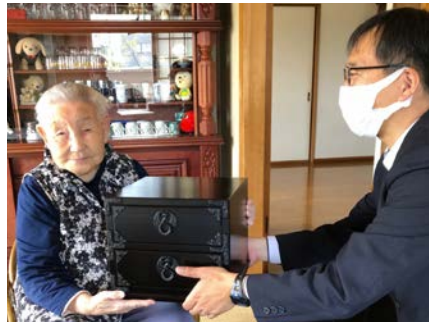
■問い合わせ 本庁都市プロモーション課ふるさと交流係（☎34・2116）



6月3日

かねた
金田テルさん 100歳
(水沢字高網)

官 寿



北上市相去町で二人兄妹の長女として生まれ、19歳ごろに結婚。娘2人をもうけ、孫2人、ひ孫4人に恵まれています。料理が得意だったというテルさん。食べることも大好きで、特に甘いお菓子が好きだそうです。百歳の誕生日は家族みんなでケーキを食べて、笑顔で百寿をお祝いしました。

6月5日

新型コロナウイルス集団
ワクチン接種始まる

市 政



市は、一般高齢者向け新型コロナウイルスワクチン接種の集団特設会場を市内2カ所に設置し、接種をスタートしました。初日は、2会場合わせて約600人の市民が接種。今後は、新たに市文化会館（Zホール）に平日の特設会場を設置するほか、接種ブース増などの対応により、ワクチン接種の早期完了を目指します。

6月7日

金札米 100 周年の節目に
大黒像発見

イベント



昭和初期、江刺金札米に封入されていた大黒像が江刺稲瀬の旧宅で発見されました。江刺産米は当初、赤札を付けて販売しましたが、人気の高まりとともに類似品が横行。金札を付け、大黒像を封入することで本物の証しとしました。JA江刺の小川節男組合長は「100周年に合わせた発見で励みになる」と語りました。

6月13日

久々のランで、走る楽しさ
再確認

イベント



2年連続で中止となっていたいわて奥州きらめきマラソンを盛り上げようと、歴史公園えさし藤原の郷で「園内を走ってみよう えさし藤原の郷RUN ラン! らん♪」が開催されました。市内を中心に約140人が参加。久しぶりに開催されるランニングイベントで、参加者は園内を1周する2kmのコースを楽しみました。

6月13日

2年ぶりに商人まつりが
開催され街中にぎわう

イベント



第70回水沢商人まつり（奥州商工会議所主催）が感染症対策を取った上で開催されました。昨年は新型コロナウイルス感染防止のため夏・秋ともに中止。2年ぶりとなった今回は「奥州ビッグバンフェスタ」（水沢青年会議所主催）も同時開催され、訪れた人は買い物やイベントを楽しみ、久しぶりの祭り気分を堪能しました。



6月16日・18日

農家と飲食店のコラボを支援

市 政



市は、奥州6次産業化推進事業補助金と新規事業である農家と飲食店のコラボトライアルの事業説明会を開催しました。説明会には市民ら約20人が参加し、市6次産業化アドバイザーの岩手支援(株)鈴木勝美代表取締役からの具体的な事例を交えた事業説明に、熱心に耳を傾けていました。

6月17日

地域活性化へ役立てて欲しいと
売上金を寄贈

市 政



水沢商業高校は、模擬株式会社「ござえんちゃプロジェクト」の昨年度の売上金の一部を奥州ふるさと応援寄附（ふるさと納税）として市に寄贈しました。同社は同校商業科の生徒と教員が株主となり、商業実習を通じたスキルアップのために運営。寄付金を活用し、後日、温湿度計が市内福祉施設へ届けられます。

6月20日

カヌーシーズン到来
本番に向け準備万全に

イベント



東京オリンピックを控えた海外選手の合宿受け入れを前に、奥州いさわカヌー競技場で会場設営準備が行われました。設営には、県カヌー協会や奥州カヌー愛好会らの約30人が参加。ゲート設置のためのワイヤ張りや草刈りなどの作業を行い、汗を流しました。8月から大会開催予定で、激戦が繰り広げられます。

6月22日～9月12日

先人高野長英の生涯を
企画展で紹介

イベント



高野長英記念館では、開館50周年記念ミニ企画展「シーボルトの日本研究を援助し、語学力で頭角を現した長崎遊学時代」を開催しています。今年開館50周年を迎える同館では、四季を通じて企画展を開催。蘭学を学び、真理を追い求めた長英の生涯を紹介します。秋の企画展では重要文化財を公開する予定です。

6月23日

若手職員が社会人に必要な
スキルを学ぶ

イベント



県内企業の新入社員・若手社員などを対象に、「社会人力向上セミナー」が感染症対策をした上で開催されました。市内企業を中心に20社28人が参加。主体性を持ち、地域で活躍できる社員を目指し、実践を交えたコミュニケーションスキルや相手を理解するための話の聴き方などを学びました。

6月26日

思い出の古里で落語披露

イベント



江刺寄席「さなぶり演芸館」が江刺体育文化会館ささらホールで開催されました。衣川出身の落語家桂枝太郎さんや、両親が江刺出身の春風亭昇咲さんらが出演。枝太郎さんは、学生時代に同会場で落語を鑑賞したことが入門するきっかけになったことを披露。プロの噺家の軽妙な語り口に、会場全体が笑いに包まれました。



東京 2020 オリンピック聖火リレー



6月18日、市内で東京2020オリンピック聖火リレーが行われました。国立天文台水沢V L B I観測所から後藤伯記念公民館までの1.57kmを8人のランナーで走破し、特別な思いが込められた聖火をつなぎました。沿道からは多くの市民が拍手などでランナーを応援しました。

① 第1走者を務めた水沢V L B I観測所の本間希樹所長 ② アンカーを務めた本県最高齢ランナーの大崎ミオさんと伴走を務めた孫の青木望実さん ③ トーチに聖火を移す「トーチキス」 ④ リレーの様子は全国へライブ中継された ⑤ 沿道からは観客が拍手や旗などで応援 ⑥ スポンサーが記念グッズなどを配布した ⑦ 聖火ランナー全員で撮った記念写真



バスケットボール男子日本代表 国際強化試合 2021 岩手大会 東日本大震災 10 周年復興支援

6月25日、27日バスケットボール男子日本代表国際強化試合が市総合体育館（Zアリーナ）で感染症対策を取った上で行われました。

対戦相手はアジアの中でも屈指の力を誇るイラン。日本代表は、息を合わせた連携やダンクシュートなど豪快なプレーで応戦し、格上の相手に1勝1敗の成績で大会を終えました。

目の前で繰り広げられる最高峰の戦いは、訪れた人を魅了しました。



ゴール下に切り込む
田中大貴選手



3 Pシュートを決める
安藤周人選手

（写真は日本バスケットボール協会提供）

東京 2020 オリンピック カヌー競技 ポルトガル代表が いさわカヌー競技場で事前合宿

6月27日、東京オリンピックカヌー競技ポルトガル代表が事前合宿で奥州市を訪れました。

来日したのはアントワニ・ラウニー選手とコーチのペレ・グレロさんの二人。到着後の歓迎セレモニーでアントワニ選手は、「フィジカルなどを調整し、オリンピックでは決勝に残りメダルを獲得したい」と意気込みを語りました。

7月4日からはスペイン代表チームも合流し、オリンピック前の最終調整を行いました。



市民の歓迎を受ける
ポルトガル代表選手団



真剣に練習に取り組む
アントワニ選手



国際リニアコラ
イダー（iLC）
計画の各種最新情
報をお届けします

第92回

希望の
ひかり

6月2日、iLCの実現に向け、次の二つの文書が公表されました。今回はその内容をお知らせします。

①「iLC準備研究所提案書」

iLC準備研究所の設立に向け、組織体制の検討や加速器研究開発の研究者間の連携などを進めてきたiLC国際推進チーム（IDT）が、iLCに関心のある各国の研究所や政府関係者が、iLCへの参加を検討するための情報を提供することを目的に作成したものです。

②「iLC計画に関する主な課題について」（以下、「報告書」）

文部科学省有識者会議や日

本学会会議の検討で指摘されたiLC計画に関する主な課題について、課題解決に向けた取り組みの現状と今後の方策と見通しを、高エネルギー物理学研究者会議（JAHPEP）と高エネルギー加速器研究機構（KEK）がiLC計画提案者の立場で取りまとめたものです。

これら二つの文書の公開は、日本のiLC実現に向けた動きがさらに前進していくために必要なステップとなります。

また、日本においてiLCが実現されるためには、日本政府によるiLC実現に係る意思決定が必要となります。

iLC計画は国際プロジェクトで、その学術的な意義はこれまでも説明されてきたように「基礎科学を進歩させる」ことにあり、日本を含めた関係各国の研究者はiLC計画を重視しています。

加えて、『基礎科学の進歩』が関連する分野の進歩に大きく影響し、iLCの最新技術が多岐にわたる分野へ応用されることでさまざまな貢献が

されることに期待されている面も重要です。

しかし、iLCを実現するためにはいくつもの課題があることが指摘されており、これまで国内外で話し合いが重ねられてきました。公開された「報告書」は、国内で指摘されたiLC計画に関する主な課題について、課題解決に向けた取り組みの現状と今後の方策、見通しを示したものであり、これを土台としてさらに検討が進められることが必要になります。

また国外では、昨年に策定された欧州素粒子物理戦略を基軸として欧州、米国がiLC計画を公式に支持している状況にあり、支援の土台は整いつつあります。こうした状況を背景に、iLCの実現に関する検討は今後も継続されていきます。



【iLC紹介動画】



雨後の緑が目には鮮やかな季節となりました。いかがお過ごしですか。

6月18日、オリンピック聖火リレーが実施されました。国立天文台水沢V L B I観測所の電波望遠鏡前から本間希樹所長がトーチを手にスタートし、当市の最終ランナーである大崎ミオさんまで8人が、ゴール地点である後藤伯記念公民館まで聖火をつなぎました。中でも、県内最高齢ランナーの90歳の大崎さんが沿道からの温かい声援を受けながら、足取りしつかりゴールを目指す姿に、たくさんの元気をいただきました。ありがとうございました。

6月下旬から今月上旬まで、奥州いさわカヌー競技場で、ポルトガルとスペインのカヌーオリンピック代表が事前合宿を実施しました。同競

技場で調整した選手がオリンピックで活躍してくれることを願っています。また、同競技場のほか奥州湖や馬留池では、ラフティングやカヌー、SUPを体験することがができます。市民の皆さんにも、ぜひカヌーの魅力と豊かな自然を体感していただければと思います。

6月17日、水沢商業高校から、奥州ふるさと応援寄附として、生徒が取り組んでいる「ごさえんちやプロジェクト」の事業収益の一部を寄付いただきました。返礼品として、温湿度計の寄贈の申し出があり、市内福祉施設に寄贈されます。これからさまざまな活動を通じて、まちづくりに参画いただきたいと思います。

奥州市長 小沢昌記

[Vol.129] 待機児童の解消に向け、 定員の拡充が進んでいます

小さな子どもを施設に預ける保護者の皆さんが、安心して仕事を続けるため、市は「待機児童の解消」に向けて取り組んでいます。平成29年度以降、市内には公立・私立合わせて10の教育・保育施設がオープンしました。その結果、本年4月には奥州市誕生後初めて法定待機児童を解消することができました。

市内には、ご家庭の状況、保護者の教育や保育への考え方に寄り添った、さまざまな種類の民間施設が増えていきます。ここでは、本年4月以降にオープンした施設を紹介します。

■家庭的保育事業所「保育園かなちゃんハウス」

「保育園かなちゃんハウス」は、0～2歳児5人を受け入れる水沢姉妹地区の家庭的保育園。「木育教育」を取り入れ、食具やおもちゃ、広い園庭で木のぬくもりに触れられるアットホームな保育園です。



■保育所「ウェルネス保育園江刺」

「ウェルネス保育園江刺」は、江刺岩谷堂地区の商業施設敷地内にオープンした施設。午後8時までの受け入れや日・祝日も保育の提供を行い、保護者の就労をバックアップしています。



■幼保連携型認定こども園「こども園ドレミのそら」

保育園と幼稚園の機能を持つ認定こども園として、水沢佐倉河地区に「こども園ドレミのそら」がオープン。子どもに人気の秘密基地やハイハイトンネルがあり、送迎に便利な国道4号線付近に位置しています。



■問い合わせ

本庁保育こども園課施設再編整備係 ☎ 34-1635

子ども喜ぶ 人気メニュー

108

シャキッと食感がクセになる
『ニンジンサウダ』



レシピ紹介：常盤小学校栄養教諭

栄養士から一言

ニンジンドレッシングの甘みと酸味で、さっぱりといただけるサラダです。好みで、ドレッシングに粒マスタードを加えてもおいしいです。

過去のレシピ一覧▶



材料（4人分）

キャベツ …… 2～3枚
ニンジン …… 2cm
キュウリ …… 1/2本
冷凍ホールコーン… 25g

【ニンジンドレッシング】

ニンジン …… 1/3本
みりん …… 小さじ1弱
「薄口しょうゆ …… 小さじ1
りんご酢 …… 小さじ1強
Aオリーブ油 …… 小さじ1
塩 …… 少々
こしょう …… 少々

作り方

①キャベツは1cm幅、ニンジンは千切り、キュウリは半月切りにする。
②ニンジン、キャベツ、キュウリ、コーンの順にゆで、水で冷やす。
③ドレッシング用のニンジンをすりおろし、みりんと一緒に鍋に入れ、中火にかける。かき混ぜながら一煮立ちさせ、アルコールをとばす。粗熱を取り、冷蔵庫で冷やしておく。
④Aの調味料を混ぜ合わせ、冷蔵庫で冷やす。
⑤③と④を混ぜ合わせ、水気を切った②とあえて出来上がり。

もっと安心 ずっとおうしゅう



～みんなの輪で支える在宅医療と介護～

第40回 介護保険サービスを活用しましょう（デイサービス編）／県介護福祉士会胆江広域支部

デイサービス（通所介護）とは、要介護などの認定を受けた人が日帰りで通うサービスです。可能な限り自宅で自立した生活を送れるように体操や人との交流を通じた社会的孤立感の解消、心身機能の維持、認知症の予防を図ります。また、介護をしている人に、休む時間をつくることも大きな役割とされています。

介護職員や看護師、生活相談員、機能訓練指導員などのスタッフが、食事や入浴などの介助、日常生活の相談、健康チェックや機能訓練・レクリエーションなどを行います。送迎付きのため、自力で施設まで通えない人も利用が可能です。事業所によって設備や特徴に違いがあり、利用時間もさまざまです。

トレーニングマシンがある施設や、認知症の人に寄り添った介護を専門とする施設、デイサービス利用後に宿泊（介護保険外サービス）ができる施設もあります。重要なのは、目的により本人に合う施設を選ぶことです。

デイサービスの利用に当たっては、見学や体験利用ができる施設もあるので、お近くの地域包括支援センターや居宅介護支援事業所にご相談ください。上手に介護保険サービスを利用し、いつまでも自宅で楽しく、生き生きとした毎日を過ごしていただきたいと思います。

■問い合わせ＝市在宅医療介護連携拠点（市地域包括支援センター内・☎ 34-2906）

はい、
こちら

総合相談室

☎34-2915、FAX24-1991

消費生活相談		前沢総合支所 市民福祉グループ	毎週火	10:00～15:00
本庁総合相談室	月～金 9:00～17:00 (受付16:00まで)	胆沢総合支所 市民生活グループ	毎週木	※前日までに要予約
江刺総合支所 市民生活グループ	毎週月	衣川総合支所 市民福祉グループ	毎週金	

くれぐれも契約は慎重に～定期購入のトラブルに注意！



Q. 動画サイトで「ダイエット効果のあるサプリメント、お試し500円」という広告を見て注文しました。商品が届いて1週間後、頼んだ覚えがないのに2回目の商品が4カ月分20袋まとめて発送され、代金は4万円でした。事業者に解約を申し出ましたが「2回目まで購入しないと解約できない」と言われ納得できません。

A. スマートフォンの広告やネット通販サイトで、「低価格でお試しできる」などの広告を見て1回だけのつもりで申し込みをしたのに、複数回の購入が条件で2回目からは高額だったという定期購入に関する相談が多く寄せられています。

インターネット通販をはじめ通信販売では、クーリングオフ制度が適用されません。商品イメージや価格だけでなく、定期購入が条件となっていないか、支払う総額がいくらになるかなど、契約内容をしっかりと確認しましょう。

インターネット上の事業者の評判なども参考になる場合があります。全てをうのみににはできませんが、他の購入者の感想なども参考になると考えられます。

注文する前に返品特約（返品可否・解約条件）をよく確認しましょう。事業者がいつでも解約可能としていても、解約申請期間が定められている場合もあるので注意が必要です。



広 告

広 告



お知らせ

戦没者追悼式中止します

市では、先の大戦で犠牲になった皆さんを追悼し、世界の平和を願うため、毎年、戦没者追悼式を開催しています。昨年度は、新型コロナウイルス感染症のまん延により中止しましたが、本年度も収束しない状況にあるため、中止することにしました。皆さまのご理解をお願いします。

■問い合わせ 本庁福祉課(☎24-2111 内線 1298)

介護保険料などの 還付金詐欺にご注意を

市役所職員を名乗る者から、介護保険料などの還付金詐欺の電話が多く発生しています。「今日中に手続きをしなければ還付できない…」などと言って焦らせ、ＡＴＭに行くように誘導します。介護保険料の還付金は、文書でお知らせしており、市役所職員がＡＴＭの操作を指示することは絶対にありません。不審な電話があったら、次のように対応しましょう。

【不審な電話への対応】
○相手の言うとおりに行動しない

○電話を切って、家族や近所の人、警察、市役所担当課に相談する
■問い合わせ 本庁長寿社会課介護認定係(☎ 34-2198)

胃がん検診のお知らせ

■検診は 11 月まで

市では、胃がん検診を申し込んだ人に、受検票と受検シールを送付しています。初めて対象となる40歳の方は、無料で受けることができます。検診の申し込みはまだ間に合いますので、受検を希望する方は、担当までご連絡ください。

■検診で早期発見を

元年度に胃がん検診を受けた人は5,383人で、そのうちの10人に胃がんが見つかりました。胃がんは多くの場合、早期発見により治すことができるとわれています。早期にがんを発見するため、年に1度は検診を受けましょう。
■問い合わせ 本庁健康増進課健康づくり係(☎ 34-2903)、各総合支所健康増進担当

ほいくのしごと出張相談会

保育士経験があるコーディネーターが相談に応じます。子ども同

伴でも参加できます。

■日時 8月6日(金)午前10時～午後2時(予約優先)
■場所 市総合福祉センター
■対象 保育士資格があるが保育園で働いていない人など(学生可)
■相談内容 保育士として就職を考えているが働き方を迷っている、資格はあるが保育士経験が少ない、保育現場の現状を聞きたいなど
■問い合わせ・申込先 県社会福祉協議会保育士・保育所支援センター(☎ 019-637-4544)

奥州都市計画道路の変更 素案公表と説明会の開催

県と市は、国道4号水沢東バイパス、一般国道397号、関連する都市計画道路の変更を行うため、変更素案の図書を公表し、説明会を開催します。

【変更素案の縦覧】

■日時 7月21日(金)～8月4日(火)の平日、午前9時～午後5時
■場所 県庁都市計画課、本庁都市計画課(江刺総合支所内)
【変更素案の説明会】
■日時 8月4日(火)午後6時半～
■場所 市役所本庁舎3階講堂
■問い合わせ 県都市計画課(☎ 019-629-5889)、本庁都市計画課計画係(☎ 34-1661)

夏の交通事故を防止しましょう

夏の交通事故防止県民運動が7月15日から24日まで実施されます。市内では、6月に1件の交通事故死亡事故が発生しました。交通ルールを遵守し、家庭・職場内でも注意喚起をしましょう。

【運動の重点】

①暑さなどによる過労運転の防止
②高齢者と夏休み中の子どもの交通事故防止
③全座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
④飲酒運転の根絶
■問い合わせ 本庁生活環境課生活安全係(☎ 34-2342)

水難事故・山岳遭難を防止しましょう

毎年、夏の時期に、水の事故や山での遭難が多く発生し、死亡者やけが人が出ています。次の点に注意して事故をなくしましょう。

【水難事故防止の注意点】

①危険箇所を事前に把握する
②気象についての確に状況を判断
③海や川で釣りをする場合は、ライフジャケットを着用する
④子どもへの注意喚起や監視を怠らない

⑤監視員がいる海水浴場を利用
【山岳遭難事故防止の注意点】
①体力に応じた登山計画の作成と万全の準備をする
②登山計画書を提出する
③気象や体調に応じて状況を判断
④ラジオや熊よけ鈴を活用
■問い合わせ 焼石連峰山岳遭難防止対策委員会事務局(奥州警察署☎ 25-0110)

有害鳥獣捕獲を実施します

カラスなどから農作物を守るため銃器を使って捕獲を行います。
■期間 7月21日(金)～8月31日(火)(8月11日(金)～15日(火)は除く)
■対象地区 前沢地区、古城地区
■問い合わせ 胆江広域病害虫防除協議会事務局(ＮＯＳＡⅠ岩手胆江地域センター☎25-6884)

投票所を見直しました

説明会やアンケートなどのご意見を踏まえ、5月20日に投票区再編計画を選挙管理委員会で決定しました。詳細は市ホームページをご覧ください。今後、制度の詳細を検討した後、説明会などで周知していきます。
【注意】新たな投票所での投票は、4年3月18日任期満了の市長市議会議員選挙からの予定です。ただし、水沢こども園は投票所として使用できないことから、見直し後の投票所(市役所本庁舎、市総合福祉センター)になります。
■問い合わせ 本庁選挙管理委員会事務局(☎34-2232)



市ホームページ



無人ヘリコプターによる 病害虫防除を行います

病害虫から水稻や大豆などをを守るため、産業用無人ヘリコプターによる薬剤散布を行います。危険ですので、作業中はヘリに近寄らないでください。
■実施期間 8月1日(金)～9月10日(金)※天候などにより変更となる場合あり
■問い合わせ 胆江広域無人ヘリ防除協議会事務局(ＮＯＳＡⅠ岩手胆江地域センター☎25-6884)

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
各1枚 300円
7月13日(火)2種類同時発売!
発売期間 7/13(火)～8/13(金)
公益財団法人岩手県市町村振興協会

広 告

広 告



催し・募集

カヌー競技審判員 資格講習会

10 月にカヌージャパンカップ
が奥州いさわカヌー競技場で行わ
れます。審判資格をとって大会運
営に参加してみませんか。

■資格講習会

▶講義・筆記テスト…8月7日(国)
午後1時半～4時、奥州湖交流館

▶実技講習…8月8日(国)午前8時
～午後3時半、奥州いさわカヌー
競技場※2日目の昼食は各自用意

■参加資格 カヌーに関心がある
18 歳以上の人。初心者可

■定員 20 人

■受講料 無料

■申込期限 7 月 21 日(国)

■問い合わせ・申込先 本庁生涯
学習スポーツ課スポーツ振興係
(江刺総合支所・☎ 34-2498)

市民提案型協働支援事業 補助金の募集

市では、地域課題の解決に向け
て、市民公益活動団体が実施する
事業に対し、補助金を交付します。

■対象 地域の福祉の向上や青少
年育成、地域愛の醸成などの社会
貢献を目的とした公益的な事業で、

効果が市全体に及ぶもの

※対象者が限定されるもの、営利
を目的とするもの、市から他の補
助などを受けているものは除く

■実施期間 10月～4年3月に実
施し、完了する事業

■応募方法 補助金のコースなど
や提出書類は、市ホームページに
掲載。事業提案を希望する団体は、
事前に担当課へ相談のこと

■応募期間 7 月 12 日(国)～8 月
20 日(国)

■問い合わせ・応募先 本庁地域
づくり推進課市民活動係 (江刺総
合支所・☎ 34-1618)

市ホームページ▶



市民公益活動団体支援事 業審査会委員の募集

市民提案型協働支援事業補助金
の交付対象となる事業の選考など
を行う審査会委員を募集します。

■募集人数 1 人

■任期 委嘱の日から2年間

■応募資格 市内に居住、通勤、
通学している 20 歳以上の人など

■報酬 1 回当たり 3,000 円

■応募方法 応募先にある応募用
紙 (市ホームページにも掲載) な
どに必要な事項や応募動機を記入の

上、郵送または直接提出

■応募期限 7 月 30 日(国)

■その他 会議は年3回程度を予
定。平日の日中に開催

■問い合わせ・応募先 本庁地域
づくり推進課市民活動係 (江刺総
合支所・〒 023-1192 ※住所記載
不要、☎ 34-1618)

市ホームページ▶



市民活動支援講座 「SDGs 講座」

カードゲームでSDGsを学び
ます。気軽にSDGsを体験して
みませんか。

■開催日時 7 月 31 日(国)午後2
時～4時

■会場 江刺生涯学習センター
204、205 研修室

■対象 市内の市民公益活動団体
(市民活動団体、地区振興会、N
PO法人)、市民公益活動に興味
がある人

■定員 20 人 (先着順)

■受講料 無料

■問い合わせ・申込先 本庁地域
づくり推進課市民活動係 (江刺総
合支所・☎ 34-1618、FAX 35-7466、
✉ chiikidukuri@city.oshu.
iwate.jp)

平泉世界遺産ガイダンス センター解説員の募集

本年秋にオープン予定の平泉世
界遺産ガイダンスセンターで働い
てみませんか。詳細は県内ハロー
ワークでご確認ください。

■職種 常勤契約職員

■採用予定人数 5 人

■職務内容 展示解説、展示施設・
資料の保全、体験的学習への対応

■勤務場所 平泉町字伽羅楽 108
ー1 (県立柳之御所史跡公園内)

■任用期間 10 月～4 年 3 月 (条
件付きで更新あり)

■応募期限 7 月 30 日(国)

■問い合わせ・応募先 県文化振
興事業団総務部(☎019-654-2235)

水沢金婚を祝う会

■日時 9 月 1 日(国)午前 11 時～
正午※式典のみの開催(会食なし)

■会場 市総合福祉センター

■対象 水沢地域在住で昭和 46
年 4 月 1 日～47 年 3 月 31 日の間
に結婚した夫婦 (結婚後 50 年が
経過し、過去に未参加の夫婦も可)

■参加費 無料

■申込期限 7 月 30 日(国)

■問い合わせ・申込先 市社会福
祉協議会水沢支所(☎25-6025)

自衛官採用試験

応募方法など詳しくは問い合
わせください。

●一般曹候補生・自衛官候補生

■申込期限 9 月 6 日(国)

■試験日・会場 9 月 17 日(国)～
19 日(国)のいずれか 1 日、水沢地
区センターなど

●航空学生

■申込期限 9 月 9 日(国)

■試験日・会場 9 月 20 日(国)盛
岡市内予定

●共通

■受験資格 18 歳以上 33 歳未満
※年齢は 4 年 4 月 1 日現在

■問い合わせ 自衛隊岩手地方協
力本部一関出張所(☎0191-24-2226)

奥州宇宙遊学館 サンデースクール

●音を電気で記録する“おとでん”
の仕組みを調べよう

■日時 7 月 25 日(国)午後2時半
～3時半

■内容 音の波形や空気が音を伝
える速さを目で見て音の性質を学
び、ボイスレコーダーを作って、
実際に音を記録してみます

■対象 小学生以上 (低学年は保
護者同伴)

■定員 15 人 (要申し込み)

■参加料 1,200 円※入館料別途

■場所・問い合わせ・申込先 奥
州宇宙遊学館 (☎ 24-2020)

みんなでつくる ぼうさいマップ

水沢駅周辺などを歩いて地域防
災マップを作ってみませんか。

■日時 8 月 8 日(国)午前9時～午
後5時

■集合場所 水沢地区センター

■対象 小学校4～6年生と家族

■定員 50 人 (先着順)

■参加費 1,000 円 (弁当代込み)

■申し込み方法 ①申込用紙に必
要事項を記入しファクス (FAX 22-
6421) ②QRコードから申し込む

■申込期限 7 月 30 日(国)

■問い合わせ 水沢青年会議所
(菅原☎ 090-6817-6375)

申し込みフォーム▶



※本紙に掲載している記事につ
いては、新型コロナウイルス感
染症対策などのため、中止や延
期、内容が変更となる場合があ
ります。市が主催・共催する事
業の最新情報は、市ホームペ
ージでお知らせします。

広 告

広 告



① (上) 黄鉄鉱 (下) 方鉛鉱
坑道周辺で見つけた鉱石
② 坑道内部：坑道入口から撮影。天井までの高さは約1・6メートル。壁面には掘った際の道具の跡が残る
③ 坑道入口：坑道の状態は良い。写っているのは坑道跡まで案内していただいた村上修氏



奥州遺産

—— ときを越え
受け継がれるもの ——

奥州湖から南西約6キロの地点に渋民沢Ⅱ遺跡は位置する。

胆沢若柳字渋民沢Ⅱ

第130回

奥州湖から南西約6キロの地点に渋民沢Ⅱ遺跡は位置する。

この遺跡は、近世の鉱道跡、寺跡であり、周辺は金山沢とも呼ばれ、江戸時代前半には、銀や鉛を採掘していた。付近には千軒原という地名が残る、鉱山で働く人々が暮らす町があったという。

近代には、若柳鉱山として鉛、亜鉛、硫化鉄鉱を採掘していた。

現在でも入口が見える坑道跡が数カ所あり、そのうちの一つは幅1メートル弱で、ノミの跡が残ることから、近世の坑道跡と思われる。壁面には細かな水晶がついており、金属鉱石はみられない。

周辺には黄鉄鉱や方鉛鉱が散布していて、江戸時代に鉱山で働く人々で賑わっていた当時をしのばせる。

※坑道までの道は、崩落箇所や急斜面が多く危険です。むやみに近づかないようにしましょう

広 告